

ふれあいと語らいの同窓会



# 東実同窓会報 No.22

発行 〒144-0051 東京都大田区西蒲田8-18-1 TEL 03-3732-4481

東京実業高校同窓会会報部  
<http://www.tojitsu-dosokai.com>

## 嬉しい朗報



会長 本田 位公子 (第34期)

朗報が舞いこんで来ました。それは「陸上部競技部・長距離チーム」が、駅伝競走で東京都代表を勝ち取ったことでした。7年振りの快挙です。

もう一つの嬉しいニュースは、「サッカー部」が11月7日(日)に「西が丘サッカー場」で行われた準決勝で、国学院久我山に勝ったら東京都代表になりそうな試合でした。皆で応援に行き大声を張り上げ応援しましたが、惜しくも敗れてしまいました。やはり相手の方が強かった！ 残念！ でした。

12月26日(日)京都市で行われた全国大会には、暮れの忙しい時期にも拘らず、教職員・保護者・卒業生等の関係者の方々が応援に駆けつけました。

京都の冬の風は東京の空気とはまったく異なり、「冷たい！」というよりも「痛い！」といった方がぴったりだと感じました。そんな中でゼッケン「13」をつけた選手が都大路を走りました。

小旗や選手の名前を大きく書いたプラカードを持って、沿道で選手が走って来るのを「今か今か」と待つ、選手の姿が見えると精一杯の声でエールを送る。しかし、グランド場の競技とは一寸違って、選手が走り過

ぎる迄はテンションが上がっていますが、一瞬にして目の前を走り過ぎるので、応援する者の気持ちはあつけないものです。それからアンカーの選手がゴールする姿を見たくて、急ぎ足で地下鉄の駅に向かい電車を乗り継ぎ、競技場に戻ることに必死でした。

今回は2回目の晴れ舞台でした。教職員、監督、保護者の方々、お疲れ様でございました。選手の皆さん有難うございました。そして、この応援に東京高校同窓会の方や法人役員の方々が、現地まで応援に来て下さいました。只々感謝しております。また、一緒に夜行バスを利用して応援に行かれた在校生のお行儀の良さにも、とても嬉しく思いました。

生徒の皆さんは高校を卒業し、間もなく成人式を迎えます。ご自分の生き方をどのようにシュミレーションするかで、大きな可能性が生まれると思います。

この度の駅伝の応援に大勢の方々のお心遣い並びにご協力頂きましたこと、深く感謝申し上げます。

最後になりますが、学校の益々の繁栄と皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

定期総会で議長を務める本田会長  
(2010.6.5 プラザ・アペア)体育祭で「同窓会長杯」を贈呈する本田会長  
(体育祭 2010.9.22 大井陸上競技場)



## 2010 年を振り返って



理事長 上野 雅子

2010 年の夏は暑さが殊の外厳しく、東京でも 35℃ を超す猛暑が何日も続き、近年にない異常気象でした。これは日本に限らず地球上の様々な国で、猛暑や台風、水害等の天災が起きました。エルニーニョ現象やラニーニャ現象などの影響もありますが、何といたっても地球温暖化がもたらしていることは間違いのないでしょう。京都議定書で CO<sub>2</sub> 削減を掲げたあの会議から何年経つでしょう。いまだに多くの CO<sub>2</sub> が美しい地球上に排出され、後進国は先進国に続けとばかりに経済大国になりつつあり、その結果がまた CO<sub>2</sub> の排出を後押ししているという悪循環となっています。と言いましても毎日の生活は絶えることなく続いていくわけですから、その中で最善の生き方を模索しながら生きていかなければなりません。

学校も一年の過ごし方は毎年変わりなく計画されますが、2009 年の新型インフルエンザの流行でアメリカからの留学生が来日出来ず、2010 年に来日したいということで、急遽 4 月半ばに東実生が渡米し、5 月に帰国、アメリカからは 6 月末に来日、7 月末に帰国という慌しい一学期となりました。2011 年には、またアメリカからの留学生を迎えますので、ご協力をお願いするかもしれませんが、よろしくお願い致します。

また、この年の暑さの異常さは、9 月 22 日に行われました体育祭にも現われ、熱中症で具合が悪くなった生徒が多く、学校側も大変慌てました。体育祭というと、さわやかな青空の下、元気良く生徒達が競技をするというイメージですが、今回はあまりの暑さに座る位置を日陰に移したり、水分補給を充分させたりと気を使ったにも拘らず、救急車で運ばれる生徒もいたりして大変な体育祭となりました。

そして二学期も後半に入り、陸上部の生徒達が、また快挙を成し遂げました。7 年ぶりに駅伝（男子）で

強豪の国学院久我山を破り、東京都代表となり、年末の 12 月 26 日、都大路を走ります。駅伝は 7 人で 7 区間を走りますので、誰か一人でもその日の調子が悪ければ他の選手に抜かれて優勝はなくなってしまいます。今回のメンバーは自分の力を十分に発揮して優勝を勝ち取りました。何かに真剣に打ち込んでいる若者を見ると、日本の未来も捨てたものではないと思います。諸先輩方もどうぞ後輩の為に今後共ご支援ご協力をお願い致します。

(追記)

原稿は、平成 22 年 11 月下旬に執筆して頂いたものです。



定期総会で挨拶する上野理事長  
(2010.6.5 プラザ・アペア)



姉妹校の雄姿を見たいと京都まで出かけました。丸太町付近で京都御所に向かって見ていましたが、なかなかゼッケン 13 を写真に収めることができず、ようやく帰路 5 区で横から写せました。(東京高校同窓会 幹事 古寺 博氏からのメールより)

—企画・デザイン・印刷全般—

**トータルプラン株式会社**

〒144-0032 東京都大田区北糀谷1-18-14  
TEL (03) 5736-3447 FAX (03) 5736-3448  
E-mail : total@wing.ocn.ne.jp





## 理想的教育環境を目指して



学校長 上野 毅

1922 年創立以来、東京実業高等学校は、子供達を健やかに育む教育を進めてまいりました。いま新しい時代に向けて、教育の更に良好な環境を整えるために、校舎を新しく建て替えることにしました。ご理解とご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

第一期として、体育館が耐震的にも弱いものですので中身を一新して建設します。工事は平成 23 年 4 月スタートで、2 年後の創立 90 周年に完成予定です。新体育館は 3 階建てで、1 階に実習施設を配置し、2、3 階が体育館です。使いやすさを意識した工夫と、冷暖房設備が完備され、式典等の際は使用できるような設計になっています。

体育館が竣工した後、第二期として、教育ゾーンの建設に入ります。勉強の邪魔にならないよう配慮しながら体育館の建設から教育ゾーンの建設終了まで 4 年計画で理想の教育環境を整えます。現校舎の 2、3、4、5 号館と同じ位置に教育ゾーンは配置されますが、平面計画は理想的かつ画期的なものとなっています。1 階中央に図書館を配置し、学校のシンボルとします。図書室のコーナーに学習室を設置し、自習しやすい環境を整えます。また、図書室の前面には 1 号館との間を二層吹抜けのセンターモールとします。これは明るく開放的な空間で、生徒同士は勿論のこと、教師と生徒のコミュニケーションの場となり、昼食時はカフェテリアも兼ねます。また、ビジネスコースや、機械科、電気科のコンピュータ実習室や特別教室は目を見張る程に充実させます。大学進学を目指す生徒のためには、理科室を充実させます。また、職員室は校舎の中央に位置する 1 号館 2 階に移設し、丁度センターモールとテニスコートを見下ろす中央に配置し、学校の司令塔の位置づけとなります。

本校のシンボル「フェニックス」は、チリの落盤事

故の救出カプセル「フェニックス」より、ずっと以前から存在して皆に親しまれてきました。この工事ですうしたらよいか悩みましたが、保存して新築校舎に設置することに決めました。移設には一千万円程の費用がかかりますが、この費用を皆様からのご寄付で賄いたいと思っています。詳細な要項に付きましては今後作成し、別途お願い致しますので、何卒よろしくご協力の程お願い申し上げます。

最後になりますが、この工事で不便になることを付け加えさせていただきます。それは建築基準法の規定により、体育館と教育ゾーンとは別棟にではなくてはならなく、残念ながら教室から体育館への移動は、一旦地上に降りて体育館に上がることになります。



定期総会で挨拶する上野校長  
(2010.6.5 プラザ・アペア)

東京実業高校の最新情報は、ホームページを随時更新し、紹介しておりますのでご覧下さい。

<http://www.tojitsu.ed.jp/index.html>

… ゆったい …  
**都南ユウキ  
パーキング**

〒144-0044  
東京都大田区本羽田3-23-46  
TEL・FAX 03 (3745) 0891

第32期 石井 澄枝

●お菓子のご用命はアルベリに●

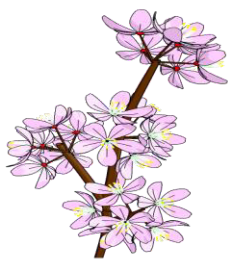
和洋菓子、クッキー、焼菓子、ギフトetc  
まごころこめてお届けします。

**株式会社 アルベリ**

〒230-0062 横浜市鶴見区豊岡町7番14号  
TEL : 045-581-5441  
FAX : 045-573-6116

<http://www.alberi.co.jp>

代表取締役社長 仲川 忠邦



# 学校近況報告



副校長 北井 邦寿

平成 22 年度すでに行われた事柄、あるいは今後行われることを掲載します。

## ■行事報告

### ◎体育祭

- ・実施日：平成 22 年 9 月 22 日（水）
- ・来場保護者：297 名

### ◎東実祭（文化祭）

- ・実施日：平成 22 年 11 月 13 日（土）
- ・来場保護者：134 名
- 同年同月 14 日（日）
- ・一般来校者：1,354 名
- ・来校者総数：1,488 名

### ◎修学旅行

- ・実施日（予定）：平成 23 年 3 月 12 日（土）から  
3 月 17 日（木）
- ・場 所：「屋久島・知覧」
- ・対 象：2 年生

## ■部活動報告

### ◎陸上競技部

- ・第 61 回全国高校駅伝競争大会東京都予選会『優勝』  
※ 12 月 26 日（日）実施予定の全国大会（京都市）  
に出場（結果は、総合 45 位でした）
- ・第 4 回日本ユース陸上選手権大会  
（1、2 年生の全国大会）  
1,500 メートル  
第 7 位 O2A 須賀 貴俊  
第 9 位 O1E 稲毛 悠太  
10,000 メートル競歩  
第 6 位 O2E 星谷 建
- ・第 63 回全国高等学校陸上競技対抗選手権大会  
南関東地区予選  
5,000 メートル  
第 7 位 O2D 我那覇 和真  
※ 6 位までがインターハイ出場

### ◎サッカー部

- ・全国高校サッカー選手権東京都予選会 第 3 位

### ◎レスリング部

- ・沖縄インターハイ出場  
66kg 級 O3F 日原 嘉謙
- ・全国グレコローマン選手権出場（大阪府堺市）  
66kg 級 O3F 日原 嘉謙  
74kg 級 O2D 桐山 光城

### ◎マーチングバンド部

- ・第 45 回マーチングバンド・バトントワリング  
関東大会 銀賞（第 3 位）  
※全国大会出場ならず。

### ◎野球部

- ・全国高校野球選手権東京大会 ベスト 16

### ◎珠算部

- ・第 57 回全国高等学校珠算競技大会東京都予選会  
（個人の部）  
佳良 O2B 岡田 大樹

以上ですが、今回は実際の生徒、学校行事を目の当たりに理解していただきたいという思いで執筆しました。

なお、私は 3 月 31 日をもちまして、退職になります。同窓会の方々には「80 年誌」編纂の折り、様々な資料、文章をいただきありがとうございました。公私共々感謝申し上げます。

## ■教職員の異動

### \*退職教職員

数学科 須貝 茂  
副校長 北井 邦寿

### \*永年勤続表彰

勤続 40 年…三山 弘・馬場 文男  
勤続 30 年…原田 忠彦・知念 義裕・佐藤 卓司  
勤続 10 年…深川 剛・小島 美香・上原 直輝

（追記）

原稿は、平成 22 年 11 月下旬に執筆して頂いたものです。



## 機械科近況報告



機械科科长 千田 一雄



同窓会会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。80 余年の歴史を持つ機械科では、毎年各企業で活躍する数多くの卒業生を輩出しています。

現在の機械科の在籍は 1 年生 124 名（3 クラス）、2 年生 110 名（3 クラス）、3 年生 113 名（3 クラス）です。担任の先生方は、1 年生が A 組：増田修一（機械科）、B 組：松田稔（体育科、野球部コーチ）、C 組：宮田宏輔（国語科）、2 年生が A 組：河野年光（機械科）、B 組：片山智裕（社会科、サッカー部監督）、C 組：小川欽也（体育科、陸上競技部監督）、3 年生が A 組：村山隆（機械科、女子バスケットボール部監督）、B 組：宮地裕（国語科、柔道部監督）、C 組：藤田稔（機械科、卓球部部長）の各先生方です。

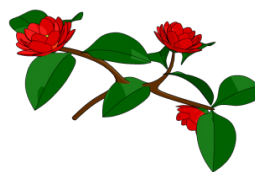
機械科では平成 19 年度より、男女共学を実施しております。その甲斐があって、現在、1 年生、2 年生に各 1 名ずつ女子生徒が在籍しております。実習等の授業にも積極的に取り組んでおり、工作機械の操作もなかなかのもので、一生懸命頑張っています。さて、学校においては 90 周年の記念事業として体育館と機械科実習工場を取り壊し、新しく体育館を建て替えることになりました。その 1 階部分に機械科実習工場を中心に実習、実験の教室が移動される計画になっております。平成 23 年 4 月より工事が行われ、現在これに対する準備（古い物の整理等）が行われています。そんな中、積み上げられた物や、しまい込んであった山の中から古いレポートや写真が出てきて、今頃この卒業生達は何歳位になったのかなど、昔を思い出してしまい、なかなか整理が進まないでいます。2 年後に新しい体育館が完成し、1 階に機械科の実習、実験室が配置されることを期待してください。最後に現在の機械科実習室の写真に掲載しますのでご覧ください。



現在の機械科実習室（工作機械）



## 電気科近況報告



電気科科长 須賀 寛光



平成 22 年度の新入生から電気科は「電気コース」と「ゲーム IT コース」に分かれ、各コース定員 45 名募集でスタートしたところ、「電気コース」は 55 名・2 クラス、「ゲーム IT コース」は 15 名・1 クラスの入学者でスタートすることになりました。電気科にとりましては初めての女子生徒 1 名が「ゲーム IT コース」に入学しました。

東京工科大学との高大連携も今年度からスタートとなり、「ゲーム IT コース」の生徒に対して 4 月のオリエンテーション期間中に「歓迎記念講演会」、6 月「東京工科大学概要説明会」、7 月はバスによる「大学施設見学会」、9 月「ゲーム概論の講話」を実施し、3 月は 2 日間に亘り「ゲーム演習」を予定しています。

広報活動の一環として、9 月に幕張メッセで実施した「東京ゲームショー 2010」のスクールゾーンに本校の「ゲーム IT コース」が初出展（高等学校では初）しました。開催期間 4 日間で来場者が 20 万人を超える盛況で、3D 元年となる今年はゲーム機器（マイクロソフト XBox・ソニー PS3 等）・ソフトにもそれが波及され関心を呼びました。本校のブースに卒業生も多数顔を出して頂き、母校が出展していることを喜んでくれました。

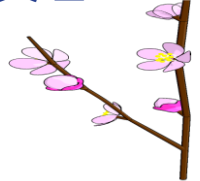
平成 22 年度「第二種電気工事士国家試験」においては、電気科 2 年生 3 名、3 年生 3 名、機械科 2 年生 1 名の 7 名が合格しました。簡単であります「電気科ゲーム IT コース」の近況報告とさせていただきます。



「東京ゲームショー 2010」に出展

## 普通科の近況報告

### 「文理コース」



文理コース科長 高橋 修



普通科文理コースは、11月1日現在で1学年58名、2学年80名、3学年76名の生徒が在籍しています。昨年卒業した生徒の進路先は、日本大学4名、駒沢大学、大東文化大学、帝京大学、大正大学等に進学しています。短大・専門学校進学その他に7名が就職しました。文理コースでは、次の三点を指導の重点としています。

- (1) 基礎学力の定着。
- (2) 生徒たちのレベルに合った学習の展開。
- (3) 大学進学に向けた実力のアップ。

(1) については、最近報道されているように高校生の学力低下が全国的な問題になっています。この問題に対し、1年生を対象に、「到達確認テスト」を実施しています。

国語・数学・英語の一週間分の授業の定着度を確認し、合格点に達していない場合は放課後の補習で、さらに定着を図っています。これも6年目を迎えて、土・日に復習する生徒も増えてきています。

(2) については、2年次（英・国・数）、3年次（国・英）に習熟度別授業を展開し、生徒のレベルに合った授業を行い、理解度を高めるようにしています。

(3) については、一昨年から城南予備校から講師を派遣してもらい、年間12回の土曜講座を実施しています。1・2年生約50名が参加し、実力アップを目指して頑張っています。

大学全入時代と言われている今だからこそ、自分が希望する大学への進学を確実なものにするためにも、ホップ・ステップ・ジャンプの指導体制と、以前実施していた学習会館の再開を検討し、各講習会の充実、早期の進学意識付けなどを行いたいと思っています。そして、一人でも多くの現役合格を目指し、難関校に合格が出来るように、様々な取り組みをして行きたいと思います。

### 「ビジネスコース」



ビジネスコース科長 小畑 雅一



ビジネスコースでは前身の商業科の時代より、検定試験の資格取得に力を入れており、現在も1年生では「簿記検定」を、2年生では「情報処理検定」の受検を在籍している生徒全員に義務付けています。検定前には担当の先生による補習が連日夜遅くまで実施され、生徒によっては「生まれて初めてこんなに勉強した」といった感想と共に、これまでにない充実感と満足感を味わう生徒も少なくありません。そして、その努力の結果としての検定試験合格、資格取得は、生徒達にとっては失いかけていた勉強への自信を取り戻し、新たな意欲に結び付ききっかけになります。「荷物にならない財産」としての資格取得へのチャレンジは、さまざまな意味で生徒達に大きな影響を与えています。

コースでは簿記や情報処理の他にも、例えば3年生の選択演習で「ビジネス能力検定試験」にもチャレンジさせています。この検定試験は、高校卒業後すぐに就職し、社会に出ていく生徒はもちろん、大学や専門学校卒業後に社会人となる生徒達に、ビジネスマナーやコミュニケーションの基本、そして、仕事に対する基本姿勢などを学ばせ、その習熟度や理解度を試す検定です。毎年約半数の生徒が履修し、検定にチャレンジしています。



ビジネスコースの生徒たち（「東実祭」の模擬店で…）

uno CO.LTD.

ビジュアルプランニングのパートナー  
写真の撮影・編集・印刷・製本まで

有限会社 ウーノ 03-3871-3448

110-0003 東京都台東区根岸3-1-11

親師会 福田 真



## 苦勞して作った サッカー部の基盤



サッカー部監督 片山 智裕



講師の時から数え、私がサッカー部を受け持って、9 年余りになります。亡き父の関係で初めてサッカー部を指導したのが、2000 年（大学 4 年生）の春合宿でした。

その年の選手権大会予選会場で「東京実業と対戦だったので、ラッキー勝ちした」との声が相手チームから聞こえました。試合もその通り敗戦！ あまりの悔しさから、就職が内定していた企業に内定の断りの電話を入れ、2001 年からは講師として先の見えない状態で勤務しました。

最初の 3 年間は一度も都大会の土を踏めませんでした。負ける度にいつも泣き、生徒達に言ったのが「絶対にお前達を都大会に連れて行ってやる。俺について来い」でした。そして、2004 年に念願の都大会初出場を果たし、生徒と保護者の前で大粒の涙を流しました。

また、この年には都大会ベスト 8 に進出しました。この泣き続けた 3 年間に私は大きな基盤を作ったと思います。週末になると地図と睨み合い、グラウンドを貸してくれる企業と交渉しました。今だから言えますが、中学校に行き「校庭を貸して下さい」、「特待生で来て下さい」、「スポーツ推薦があるので入れます」、など教頭や顧問に勝手に頼んだこともありました。生徒には罰走と怒ることしかせず、3 年間は陸上部より走っていたと思います。試合に負ければ「明日から合宿に行くから、準備して現地集合」などといったりする目茶目茶な時期でした。今考えると生徒には申し訳なかったと思っています。しかし、この無茶苦茶な時期が基盤となったので都大会常連となり、今年度は東京都で第 3 位になれたと思います。

最後にサッカー部の基盤を作ってくれた OB の皆様に感謝すると共に、サッカー部の活動が皆様に深く理解していただけるよう努力したいと思います。これからもサッカー部を注目していただけたら嬉しい限りであります。



## 生徒会報告



生徒会会長 西村 龍彦



今年度の生徒会執行部は今迄以上に学校全体を支えつつ新しいことに挑戦し、「何事にも全力で取り組む生徒会」という目標を胸に日々、本校の生徒が充実した学校生活を送れるよう尽力しています。

先に述べましたとおり、今年度の生徒会執行部が新しいことに挑戦している項目は 2 つあります。

まず 1 つ目は、「あいさつ運動」です。目的は、学校の明るい雰囲気作りと、コミュニケーションの普及と向上です。平日の朝 8 時 20 分から本校の駐輪場付近に立ち、近所迷惑にならない程度に元気よく「おはようございます」と、登校してきた生徒一人一人に挨拶をします。

しかし、残念なことに、私たちが元気に挨拶しても無視されることが現状ですが、「こんな時だからこそ」と、常に前向きな心構えで「あいさつ運動」に取り組んでいます。

そして、2 つ目に、私たちは 11 月に行われた「先生と生徒の懇談会」で生徒会執行部から「自習室を設置して欲しい」という要望案を提出しました。本校の生徒で難関大学の受験や国家資格の取得に向けた勉強あるいは、教室が騒がしく授業に集中できなかった人も少なくないからです。そこで、「そのような人たちは一体どこで学習に打ち込めるのか…」と考えたところ、やはり「自習室」が必要だろうという結論に至ったのです。私たちはすぐに、放課後の生徒会活動の時間を利用し、「自習室」の設置に向けて討論を繰り返し行って参りました。結果、放課後の図書室を学習室として利用できる形になりました。今回の「先生と生徒の懇談会」は、私たち生徒会執行部にとって、とても有意義なものになったと自負しております。

任期は残り僅かですが、最後まで新しいことに挑戦し続けていきますので、今後ともご指導、応援を宜しくお願い致します。

●● 楽しい室内空間作りのお手伝い ●●

### インテリア 遠藤商店

〒146-0085  
東京都大田区久が原3-34-12  
TEL (03) 3752-3027 FAX (03) 3752-3359

第22期 遠藤 孝一

## 平成 22 年 定期総会 (収支決算報告・役員・事業計画)

### 【定期総会】

平成 22 年 6 月 5 日(土)午後 3 時から、「プラザ・アペア」(蒲田駅南口)において定期総会が開催されました。

本田位公子会長、上野毅名誉会長(学校長)の挨拶の後、司会者から本田会長を議長に選出することについて諮ったところ、全員異議なく同氏が議長に選任され、議事に入りました。本総会の議事録署名人に常任幹事の小泉耕一郎(37 期)、山田慎(75 期)両氏が選出された後、「平成 21 年度の事業報告」が詳細に報告され、次いで、決議事項の「平成 21 年度収支決算報告並びに会計監査報告」、「平成 22 年度事業計画案並びに収支予算案」が満場の拍手で承認可決されました。役員改選においては、滝口房枝・森田洋司副会長(共に 41 期)の両氏は任期満了で退任、会長及び 5 名の副会長は重任、酒井利夫氏(53 期)が副会長に選任されました。また、常任幹事では塩野理二氏(23 期)、須山広昭氏(26 期)、田所豊氏(38 期)、滝口房枝氏(41 期)、友田美幸氏(41 期)、田畑慶子氏(42 期)の 6 名が退任、平野清志(55 期)、伊藤英明氏・高山峻一氏(共に 76 期)の 3 名が就任されました。なお、副会長を退任された田所・滝口の両氏は相談役として、今後も同窓会の運営にご尽力頂くことになりました。

### 平成 21 年度 収支決算報告書

自 平成 21 年 4 月 1 日  
至 平成 22 年 3 月 31 日

| 収 入 の 部    |           |           | 支 出 の 部    |           |           |
|------------|-----------|-----------|------------|-----------|-----------|
| 科 目        | 予 算       | 決 算       | 科 目        | 予 算       | 決 算       |
| 前年度繰越金(普通) | 2,429,956 | 2,429,956 | 事務消耗品費     | 500,000   | 531,399   |
| 入会金        | 3,700,000 | 3,730,000 | 通信連絡費      | 600,000   | 341,270   |
| 寄付金        | 100,000   | 159,000   | 管理諸費       | 200,000   | 189,021   |
| 広告費        | 60,000    | 45,000    | 印刷費        | 50,000    | 115,290   |
| 東実祭        | 200,000   | 149,500   | 会議費        | 500,000   | 386,702   |
| 受取利息       | 1,000     | 524       | 総会助成費      | 400,000   | 395,726   |
| 雑収入        | 5,000     | 45,000    | 旅行助成費      | 200,000   | 223,710   |
|            |           |           | 新年会費       | 150,000   | 105,348   |
|            |           |           | 東実祭費       | 350,000   | 301,125   |
|            |           |           | 会報発行費      | 450,000   | 369,030   |
|            |           |           | 慶弔費        | 400,000   | 190,000   |
|            |           |           | 卒業記念品費     | 350,000   | 325,070   |
|            |           |           | 積立金        | 500,000   | 0         |
|            |           |           | 交通費        | 20,000    | 1,480     |
|            |           |           | 予備費        | 500,000   | 0         |
|            |           |           | 次年度繰越金(普通) | 1,325,956 | 3,083,809 |
| 合 計        | 6,495,956 | 6,558,980 | 合 計        | 6,495,956 | 6,558,980 |

#### 積立金等次年度繰越金内訳(別途会計)

| 金融機関名          | 前年度残高      | 増 減 | 利 息    | 本年度残高      | 備 考  |
|----------------|------------|-----|--------|------------|------|
| 定期預金(みずほ)      | 9,775,890  | 0   | 26,412 | 9,802,302  | 定期預金 |
| 定期預金(東京三菱 UFJ) | 10,046,648 | 0   | 32,150 | 10,078,798 | 定期預金 |
| 債券(MMF)        | 13,313,380 | 0   | 24,247 | 13,337,627 | 債 券  |
| 合 計            | 33,135,918 | 0   | 82,809 | 33,218,727 |      |

平成 21 年度の収支報告書を監査致しました。  
その結果適正且つ妥当であることを認めます。  
平成 22 年 5 月 17 日

会計監査 笠原 忠雄 (監)  
同 小島 浩 (小)

### 【懇親会】

総会に引き続き、午後 4 時から同会場にて懇親会が開催されました。

本田会長、上野雅子理事長、村松濱代顧問(第 2 代会長)の挨拶の後、ご来賓の東京高校同窓会会長矢沢秀一様のご祝辞があり、同席された副会長の太田隆紹氏と柴田夏男様のご紹介が行われました。次いで、井上昭校内幹事長から出席職員の紹介があり、北井邦寿副会長(副校長)より東実の近況報告と併せて、乾杯の音頭をとって頂き、宴に入りました。

出席者総数は 87 名(ご来賓・学校関係 15 名、会員 72 名)。出席会員は、最高齢 88 歳の 15 期卒(2 名)から昨年卒業 19 歳の 84 期卒(7 名出席)までの年齢差 69 歳という幅広い年齢層の方々が出席して下さいました。

半世紀以上の年齢差の OB・OG が交流する、という同窓会ならではの楽しい時間を過ごし、最後に全員で校歌斉唱して散会となりました。ご多忙中のところ、お集まり頂きました皆様には、この場を借りまして厚くお礼申し上げます。(総務部)

新しい日本語を大切に

株式会社 佐々木印刷所

☎146-0095

東京都大田区多摩川1丁目18番5号

TEL.03-3758-0710

FAX.03-3758-2821

第56期 佐々木 健



# 平成22年度 同窓会組織図

| 名誉会長      |
|-----------|
| 上野 毅(学校長) |

| 会 長       |
|-----------|
| 34 本田 位公子 |

## 副 会 長

|           |
|-----------|
| 北井邦寿(副校長) |
| 39 戸田 三光  |
| 38 川邊 國造  |
| 37 白銀 正明  |
| 42 臼田 佳彦  |
| 53 酒井 利夫  |

## 顧 問

|          |
|----------|
| 17 村松 濱代 |
| 27 渡邊 和彦 |
| 39 黒田 芳彦 |

## 相 談 役

|          |
|----------|
| 16 小宮 龍雄 |
| 23 小島 浩  |
| 32 川名 重士 |
| 34 後藤 光明 |
| 34 浅賀 英雄 |
| 35 木村 恭久 |
| 36 天野 昇  |
| 37 米田 仁昌 |
| 38 田所 豊  |
| 41 滝口 房枝 |

## 会計監査

|          |
|----------|
| 18 笠原 忠雄 |
| 23 小島 浩  |

## 事 務 局

|          |
|----------|
| 41 米倉 美鈴 |
|----------|

## 常任幹事（部会）

### 事 業 部

（行事関連など）

|           |
|-----------|
| 53 ◆酒井副会長 |
| 34 中山 勝博  |
| 35 川西 八重子 |
| 38 池上 良信  |
| 41 森田 洋司  |
| 41 竹見 佐智子 |
| 44 南 俊和   |
| 55 平野 清志  |
| 76 伊藤 英明  |
| 76 高山 峻一  |
| 77 山本 真史  |
| 78 西谷 靖朗  |

### 総 務 部

（総会関係など）

|           |
|-----------|
| 42 ◆臼田副会長 |
| 25 吉村 和重  |
| 28 関根 秀夫  |
| 29 箕輪 弘数  |
| 37 斎藤 君子  |
| 37 小泉 耕一郎 |
| 42 谷内 繁   |
| 42 瀬川 千尋  |

### 会 計 部

（会計管理など）

|           |
|-----------|
| 37 ◆白銀副会長 |
| 30 渡邊 正信  |

### 企 画 部

（新規事業など）

|           |
|-----------|
| 39 ◆戸田副会長 |
| 41 加藤 憲治  |
| 42 鈴木 和雄  |
| 42 瀬戸 盛義  |
| 79 鈴木 亮太  |

### 会 報 部

（会報出版など）

|           |
|-----------|
| 38 ◆川邊副会長 |
| 22 遠藤 孝一  |
| 48 佐藤 まり子 |
| 56 佐々木 健  |
| 75 山田 慎   |

◆印は、部会責任者です。

## 校内幹事

### 幹 事 長

|         |
|---------|
| 42 井上 昭 |
|---------|

### 副幹事長

|          |
|----------|
| 45 知念 義裕 |
| 46 飯塚 方子 |

### 幹 事

|          |
|----------|
| 42 荻野 知昭 |
| 42 鈴木 政廣 |
| 43 千田 一雄 |
| 43 森 吉男  |
| 45 馬場 文男 |
| 46 原田 忠彦 |
| 54 村山 隆  |
| 62 中村 大  |
| 66 深川 剛  |
| 68 小島 健市 |

校内幹事は東京実業高校卒業の「現教職員」です。

★氏名の前の数字は「卒業年度」です。

★副会長・顧問は就任順、他の役員は卒業年度順です。

## 平成 22 年度 事業計画（報告）

### 総務部…定期総会及び庶務一般に関する事業

#### ○定期総会

平成 22 年 6 月 5 日（土）、15 時より、「プラザ・アペア」（蒲田駅南口）にて開催し、総会後に同会場で懇親会を開催しました。会費は卒業後 5 年以内の会員は招待とし、無料とさせて頂きました。総会後、同会場にて懇親会を開催しました。

（会費：3,000 円、参加者：87 名）

#### ○庶務一般

- ・同窓会員の名簿の更新及び卒業記念アルバムの整理を行いました。
- ・正副会長会及び常任幹事会を開催し、同窓会運営等に関する討議を行いました。
- ・母校行事（教職員との新年互礼会・卒業式・入学式・体育祭・東実祭）に参加しました。（体育祭に「同窓会長杯」を贈呈しました。）
- ・11 月 29 日（月）に拡大幹事会（全役員対象）を開催し、同窓会運営等について情報交換を行いました。
- ・12 月に本年度卒業（86 期）の同窓会新幹事と懇談会を開催し、当会の概要説明を行いました。

### 会報部…同窓会会報誌に関する事業

#### ○同窓会会報誌

本年 3 月、第 22 号（本号）を発行し、本年卒業生（第 86 期）に配布、卒業後 2 年以内の会員、寄稿者及び行事参加者等に送付します。

### 事業部…年間行事等に関する事業

#### ○懇親旅行

平成 22 年 9 月 18 日（土）・19 日（日）、「鬼怒川温泉」泊の旅程で計画しましたが、参加者が予定数に達しなかったため中止とし、有志 19 名で電車・自家用車を利用して三浦海岸の「三浦マホロバ温泉」にて 1 泊 2 日で行いました。

#### ○新年会

平成 23 年 1 月 29 日（土）、17 時 30 分～19 時 30 分、横浜エクセルホテル東急（横浜駅西口）にて開催しました。会費は卒業後 5 年以内の会員は招待とし、無料とさせて頂きました。（会費：8,000 円、参加者：70 名）

### 会計部…会計・予算の総括に関する事業

#### ○会計

各事業に係る会計報告を常任幹事会に提出するなど会計業務全般を行いました。

#### ○予算

当年度の収支決算書の作成及び各部会の予算案を集計し、新年度予算案の作成を行いました。

### 企画部…新規事業の企画及びHPに関する事業

#### ○ホームページ

同窓会ホームページを随時更新し、年間行事のお知らせ等の情報提供を行いました。

#### ○東実祭

平成 22 年 11 月 13 日（土）・14 日（日）、東実祭に参加し、中庭のテントで「校章入りドラ焼き」の販売を行い、売上利益を生徒会に寄付しました。また、「同窓会の部屋」を設けて会員の作品展示や卒業記念アルバムの公開をしました。

## 事業報告（東実祭・懇親旅行・拡大幹事会・新年会）

### 東実祭



箕輪 弘数（第 29 期）



在校生の元気に満ちた東実祭が、平成 22 年 11 月 13～14 日開催されました。同窓会も毎年参加しており、開催前日には「同窓会の部屋」の飾り付けを本田会長他 8 名の幹事で行いました。部屋の中央には卒業記念アルバムを置き、壁には会員が出展した写真や短冊が展示され、教壇前には柿や柚子などが、毎年自然に置かれ秋を感じさせる演出があり、アルバムを観るテーブルにはアザレアの小鉢を配し、部屋全体を明るい雰囲気になりました。

同窓会の恒例の行事として、「校章入りドラ焼き」2000 個を販売する事業があり、売り上げた利益を生徒会に寄付させて頂いております。今年は開催時間が 1 時間短縮されましたので、「ドラ焼き」の売れゆきが心配されましたが、皆様方の暖かいご協力により、早々と完売することが出来ました。

特に今年は、駅伝で 7 年ぶりに東京都代表になり、一段と東実祭を盛り上げてくれました。

同窓生の皆さん！「在校生のいろいろなイベントもあり、楽しいですよ」是非一度奮ってご参加下さい！



### 28 回目？ の懇親旅行



竹見 佐智子（第 41 期）



確か？ 28 回目となるはずの懇親旅行（鬼怒川温泉）は参加申し込み者が少なく、やむなく中止となりました。

参加者は年々少なくなって来たとは言え、「1983 年（昭和 58 年）から 27 年間連続で実施していた旅行が途切れてしまったこと」の残念な気持ちと、「スケジュールを調整して参加申込をし、この旅行を楽しみにしていた方」に対して、申し訳ないという気持ちでいっぱいでした。

それならばと、旅行予定日だった 9 月 25 日・26 日に有志で旅行を企画し、個人的に電話やメールで誘って見たら皆さん OK でした。そこで近くで電車で行ける「マホロバマインズ三浦」に予約日が間近でどうかと思い、連絡したところ幸い 2 部屋の予約がとれました。事務局の米倉さんの協力で他の参加者にも声をかけて貰ったところ、次々と参加者が増えて、最終的に 19 名（男性 11 名、女性 8 名）となり、特に若い人（55・75・76 期）の 3 人初参加は嬉しい限りでした。先に予約しておいた 2 部屋では狭いので、追加予約をして、合わせて 4 部屋を確保することが出来ました。

当日、最寄り駅の京浜急行三浦海岸駅前で、「つまみ」、「飲み物」を調達し、3 時にチェックインしました。夕食の 7 時半までの時間はウエルネスクラブが無料で、水着を持参した人はクアパークで遊び、プールで泳ぎ、部屋に残った人は一部屋に集まって酒をくみ交わして、年齢に関係なく騒ぎ、いつもの懇親旅行と同じ雰囲気となりました。夕食はバイキング・フリードリンクのコースでしたが、皆さん夕食前に飲み過ぎて折角のフリードリンクもそれ程進みませんでした。9 時から予約しておいたカラオケルームに全員が集まり、得意の？歌を唄って、幹事が用意した景品を貰い、その後、楽しいおしゃべりに花が咲き、夜が更けるのも忘れてしまうくらいでした。

翌日は 11 時にチェックアウトし、それぞれ車（マイカー）で直帰する人や仕事があると早めに帰る人もいたので、ロビーで解散しました。これで一応、旅行は途切れることなく続いたことになり、参加者から「近場で現地集っていいのでは？」という言葉も聴けたので、企画して良かったと思いました。女性陣は途中下車して、久里浜緑地へコスモスの群生を観に行きましたが猛暑で花は枯れたり、台風で倒れたり、観ることが出来ませんでした。それでも皆で一泊二日を楽しんだ余韻もあり満足な二日間でした。来年はホントの 28 回目の旅行が叶いますように願っています。



## 嬉しい報告 拡大幹事会



川邊 國造 (第 38 期)



22 年度の拡大幹事会が、昨年 11 月 29 日（月）に蒲田の中華料理店「リップスティック」で臼田副会長の司会により、開催されました。

母校の教職員の皆様方と同窓会役員との交流の場であるこの会は、毎年理事長・校長両先生もご出席して下さり、母校の近況報告や生徒達の様子等が語られるのですが、今回東実陸上競技部が 12 月 26 日（日）に京都市で開催される「全国高校駅伝競走大会」に東京都代表として出場することになった旨の報告がありました。また、サッカー部も都大会で準決勝まで進出し、3 位になったとのことでした。こうした嬉しいニュースを話題に楽しく歓談し、盛会のうちに定刻の 2 時間が過ぎ、陸上競技部の健闘を祈り、三本締めで散会しました。



平成 23 年 新年会 (2011.1.29 横浜エクセルホテル東急)

## 2011 年新年会



酒井 利夫 (第 53 期)



今年の新年会は、平成 23 年 1 月 29 日（土）17 時 30 分より、横浜エクセルホテル東急にて、70 名の参加者のもと、盛大に開催されました。

受付時間が 17 時 00 分にも拘らず、1 時間以上も前に会場に来られた方も居られ、この新年会を楽しみにして下さっている方が多数居られることを痛感しました。

司会の戸田三光副会長（39 期）の開会の言葉で始まり、本田位公子会長（34 期）の挨拶、上野毅校長先生と上野雅子理事長のご祝辞の後、ご来賓の東京高校同窓会会長矢沢秀一様よりご祝辞を頂き、同席された 4 名の方のご紹介が行われました。続いて、北井邦寿副校長先生に学校の近況報告と乾杯の音頭をとって頂き、にぎやかに歓談が始まりました。宴途中で竹見佐智子さん（41 期）、佐藤まり子さん（48 期）の音頭で抽選会が行われ、参加者に景品が渡されました。

普段、あまりお話をする機会がない大先輩の方々や卒業したての若い方々、そして先生方と話が盛り上がり、大変有意義な楽しいひとときではなかったでしょうか。

盛会の中、東京実業高校の校歌を全員で合唱して、最後に副会長の私（酒井）が閉会の挨拶をさせて頂き、無事お開きを迎えることが出来ました。

ご多忙中の所、ご出席頂きました皆様には、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

ここ何年か開催場所として利用した横浜エクセルホテル東急も、横浜駅再開発により、この 3 月に閉館をされるそうで、ちょっと残念なような気がします。

来年は年齢層の若い方々に参加を呼びかけ、親ほど年の差が離れている先輩方と接する機会を提供していきたいと考えておりますので、皆様のご参加お待ちしております。

### めっき材料総合商社

# 株式会社 三 松

本 社 東京都大田区西蒲田 7-57-11  
〒144-0051 TEL (03) 3733-7131 (代)  
湘南営業所 藤沢市辻堂西海岸 2-14-45  
〒251-0047 TEL (0466) 34-1711 (代)  
横浜営業所 横浜市神奈川区恵比寿町 7-5  
〒221-0024 TEL (045) 461-6088 (代)

第 17 期 村松 濱代

★各メーカー新車・中古車販売／★車検・板金・塗装  
★あいおいニッセイ同和損害保険・生命保険代理店  
★自動車・火災・損害・各種保険取扱

有限会社 **モリタ自動車**  
民間車検場（東京陸運局長指定第 2-637 号）

〒230-0023 横浜市鶴見区市場西中町 4-17  
TEL 045-521-4521 (代) FAX 045-504-5676  
E-mail: m-car@vf.netyou.jp

第 41 期 森田 洋司

## 土浦海軍航空隊の 空襲(その一)



顧問(第2代会長)  
村松 濱代(第17期)



昭和 19 年 9 月 20 日、第 15 期飛行科予備学生として土浦航空隊に入隊して以来、猛訓練の日々を重ね、昭和 20 年 6 月 1 日晴れて少尉に任官して間もない、6 月 10 日の日曜日のことでした。任官して初めての外出に心を躍らせ、少尉の襟章の軍服を着て今日は待ちに待った任官の気分を隊外で味わえるものと、第二練兵場に同期の者が整列して間もなくの午前 9 時頃でした、東部軍管区情報として「敵 B 29 の大編隊が本土に向かいつつあり警戒せよ」との警報が入り、続いて第一警戒配備が発令され、退避命令が出されました。折角の上陸がフイになり、軍装のまま駆足で隊外の防空壕に向かいました。

土浦航空隊の西側に連なる阿見丘陵に、横穴式の堅固な防空壕が完備されていて、空襲警報が出る度に、何時も我々は其処に避難することになっていました。その頃は既に本土の制空権が敵の手中に入っていたのか、訓練中や夜間睡眠中を問わず第一警戒配備の警報が発令される度に避難しました。

6 月 10 日の日もその防空壕に避難し、することもなく手持ち無沙汰なので相変わらず戦友と学生時代の思ひ出話やら、何処のアンミツは美味しかったとか、たわいもない話をしていたのですが、何時もと違ってなかなか警戒警報が解除されませんでした。退屈のあまりに誰言うともなく、防空壕を出て壕の上の丘に登りました。

丘の上は一抱えもある樹木が一面に追い茂っていて、前方には霞ヶ浦を眼下に眺められる素晴らしい景色の良い所でした。霞ヶ浦の水際には格納庫が建ち並び、土浦海軍航空隊が手に取るように見える丘でした。

予備学生の基礎訓練が終了し、任官前に我々は操縦と偵察の二つに分けられました。その分ける過程の一つの手段として、航空隊で手相観の先生に私達の人相、手相を観させて、操縦、偵察のどちらにするか判断させていたのには驚きました。

私は偵察 6 分隊の所属となりました。そして同じ班の乙川正一君と親しくなり、お互いに好感を持つようになって何かにつけて行動を共にするようになりました。彼は慶応大学出身の穏やかな人でどちらかという、航空隊を志願するような人柄ではありませんでした。

その日も退屈のあまりに彼と一緒に防空壕の上の丘に登り、霞ヶ浦を眺めながら腰を下ろして雑談をしていました。その場所には 14 名の戦友が私達と同じように退屈凌ぎに外の空気を吸いに来ていたようでした。

何となく話に夢中になっていますと突然、爆音が響き、敵の戦闘機が頭上を何機も入れ代わり立ち代り、

空をつんざくような音を響かせて飛び去り、霞ヶ浦の周辺にある格納庫に向かって爆撃を開始しました。興味深く観ていますと格納庫には命中せず、霞ヶ浦に見事な水柱が何本も何本も立ち上がりました。その有様は子供の頃よく絵で見た日本海海戦のあの水柱と同じような、凄まじい迫力のあるもので、水面から十数メートルも真直ぐに立ち昇る水柱でした。

音速の方が遅いので、水柱を目撃して暫くするとドスン、ドスン、と空気が引き裂かれるような音が響き、その光景は綺麗というか、見事というか戦争でなければ見られない光景でした。しかし、目標の格納庫には命中しないので、誰言うともなく、下手な爆撃だと異口同音になじっていました。

地上からは高射機関銃や高角砲が耳をつん裂くように打ち上げられ、空には敵機が入り交じり、格納庫を爆撃している光景は手に汗を握る凄まじいものでした。

(第 23 号につづく)



## 東実三年間を 振り返って



関根 秀夫(第28期)

東実を卒業以来早や半世紀、熟々思ふみるに、昭和 25 年(1950 年)六三制学校教育法に基づく、初めての中学卒業生としてアチーブメントテストの結果を持って東都高校に願書を提出し、入学を許可された。

校名は翌 2 年生のときに東京実業高等学校と改名された。当時の蒲田は、まだ焼け跡が残り、駅から平屋建ての学校まで闇市を通り抜けて行く面白さもあった。隣の御園中学のプールや校舎校庭は立派に見えた。

クラブ活動は思うようにならず、野球部・バレー部またテニス部の細やかな練習風景は現在とは大分異なっていた。ユニークな先生も思い出される。「河童・ダボ・兵隊」など…、後は差障りがあるので省く。そんな中で原動機・材料・設計製図を教えて頂いた宮本先生の思い出は深く、お陰で社会人になって大いに役立たせて頂いたことを有難く感謝している。

平屋の校舎、狭い校庭、関西旅行、戦後の厳しい時代であったが、我が青春の思い出として甦る。残念なことは女子学生が居なかったこと。

今は母校同窓会幹事として末席を汚している。

人の世は 何があっても 不思議なく  
苦しみもあり 慶びもある (権)



## 私と釣り



細江 和四郎（第 19 期）



大正 15 年の師走に山形県・上ノ山（温泉地）に生まれ、物心がついた頃には、東京の蒲田（現在の南六郷）近くに住んでいました。父が油絵を描くことが好きだったので、子供の頃は父に連れられて六郷の河原に行ったものでした。父は周辺の風景を描いていましたが、私達兄弟は川べりでハゼやマルタの幼魚を釣って遊んでいました。

その頃（昭和の初期）の環境は河原には葦がいっぱい生い茂り、オオヨシキリがかん高い声で鳴いて騒々しいこと、また葦の茂みの中は小さな小川が流れており、そこにはカニやボラ、ハゼの幼魚等がいて一日中飽きずに遊べる処でした。秋になるとハゼも大分大きく育ち、2～3 時間で 30～40 匹は楽に釣れ、餌のゴカイは自分で掘って使いました。この幼少の頃に遊んだ釣りの感触が忘れられず、昭和 20 年に満州から復員して来てからの食糧難にも一役買ったものでした。釣った魚を干物にして貯え、何とか飢えを凌いだものでした。

食糧事情が良くなった昭和 30 年頃、どうしても色々な魚が釣りがたくなくて或る釣りのクラブに入会、それから私の本格的な魚釣りが始まりました。現在も海に出ていますので、釣り歴は 50 年余りになります。南は有明から北は稚内のソイ釣り、ホームグランドは主に東京湾から茨城県の鹿島、千葉県の外房方面です。釣り物は白ギス、アジ、太刀魚、皮ハギ、スズキ、フグ、カレイ、イサキ、チダイ（花ダイ）、鬼カザゴ、アマダイ、スミイカ、ヤリイカ、スルメイカ等々まだまだあります。私の最も好きな釣り物はフグ、スミイカ、アジ、白ギス、カレイ、皮ハギ等です。一時はサンケイスポーツ新聞の APC（アングラーペンクラブ）として、釣り欄に記事を書いたこともありますし、また現在はサンスポの釣り大会の審査員をしております。足腰の弱らないうちは続けたいと思っています。現在でも月に 4～5 回は釣行しておりますが、最近は余り欲を出さずに「今日のおかずが釣れればそれで良い」と言う感じで釣っています。これも健康だから出来ることで、今後も健康に気を付けて釣行したいと思っています。何時まで続けられることやら…。



## 駅伝の応援に参加！



白田 佳彦（第 42 期）



昨年の 12 月 26 日（日）に京都市で開催された、全国高校駅伝競走大会に母校陸上競技部が、7 年ぶり 2 度目の東京都代表として出場することになり、学校から「応援バス参加者募集」のご案内を頂きました。私は前回の大会には参加出来なかったもので、是非参加したく申込みをしました。当会からは私と本田位公子会長、常任幹事の佐藤まり子、瀬川千尋氏、相談役の滝口房枝氏の 5 名が参加しました。

先発隊（先生 23 名）は 25 日午後 7 時から現地で行われる激励会に参加するため、私達より一足早く午前 8 時に学校を出発しましたが、私達（引率の先生、陸上競技部、保護者・生徒会、同窓会等総勢 54 名）のバス 2 台は 25 日午後 10 時 30 分に学校を出発しました。途中の天津 SA で 1 時間程の時間調整をし、名神高速京都南 IC を翌朝 6 時半頃に出て、龍安寺の近くにある「嵐山レストハウス」で朝食とお土産物を買ひ、9 時一寸前に「西京極陸上競技場」内の「東実テント」前に集合しました。

上野校長先生と小川陸上部監督のご挨拶の後、「応援ツアーガイド」を参照して各区間を走るメンバーの発表と紹介がされました。また、11 班に分かれた応援体制と注意事項等の説明を受け、全員に配られた応援用の「タオル」と「小旗」を持って、それぞれの指定場所に移動することになりました。私達は往路 1 区、復路 6 区の「北大路通り」で応援するため、電車を利用して移動しました。

1 区(10km)は都大会 1 区区間 1 位の我那覇選手(2 年)で、上位グループで通過してくれることを期待しつつ待っていると、中位の選手が通過して暫くしたら懸命に走る我那覇選手の姿を見えたので、プラカードを掲げ、旗を振り、「我那覇君頑張って!」「東実頑張れ!」と大声で応援しました。復路の 6 区は都大会 2 区区間 3 位の鈴木選手(2 年)が通過したので、直ぐ西京極陸上競技場でアンカーの稲毛選手(1 年)の結果を見るためタクシーで向かったのですが、道路規制などで道路が渋滞し、残念ながら観ることが出来ませんでした。

結果は総合 45 位と一寸残念でしたが、今回選抜された 7 名の選手のうち、3 年生の 2 名(2 区の岩田選手・5 区の東田選手)は卒業で抜けますが、他の 1・2 年生の部員には優秀な生徒が多く、来年も期待が持たれると聞いております。

初めての応援参加でしたが、選手達の一生懸命頑張って走っている姿を見ることが出来たので、参加して良かったと思うと同時に、また、後輩が都大路の応援ツアーを募ってくれることを楽しみにしております。小川監督、選手の皆さん、感動ありがとうございました。

## 返信ハガキの備考欄より

平成 22 年定期総会・懇親会 (2010 年 6 月 5 日開催)  
通知の「返信ハガキの備考欄」の記述文を抜粋しました。

- 前立腺がんの治療中ですが、なんとか元気で生活しています。(34 期 S 氏)
  - 年 1 回の同窓会報ですので、なるべく戦時の「その頃のこと」を載せて頂けたらと思います。(23 期 I 氏)
  - 同窓会報を送って頂き、有難うございました。楽しく読ませてもらいました。(35 期 O 氏)
  - 同窓会報を懐かしく拝見させて頂きました。(18 期 K 氏)
  - 常時、楽しみに同窓会報を見ております。関係各位の皆様有難うございます。(25 期 H 氏)
  - 私にまでご案内を賜りまして大変感謝しております。同期の方々もどうしているか、他界した人、また病苦の人等々を想い、昔を偲んでおります。(20 期 T 氏)
  - 皆さんに久しぶりにお逢いできるのを楽しみにしていましたが、当日は他用があり欠席します。石川台から学校まで歩いたこともあり、何とも懐かしいです。盛会でありますよう。次のチャンスを楽しみにしています。あちこちの講師も忙しいけれど楽しみです。(17 期 N 氏)
  - 78 期生同窓会副幹事の N です。2008 年秋には 78 期生同期会の開催にあたり、ご指導ご鞭撻有難うございました。今後とも宜しくお願い致します。
  - 会報を有難うございました。充実した内容で感銘かつ楽しく読ませて頂きました。ご発展をお祈りします。(23 期 M 氏)
  - 同窓会報を読ませて頂きました。有難うございました。(18 期 N 氏)
  - 昭和 20 年 8 月末日、4 年で繰上げ卒業したので何期卒か判らない。昭和 19 年 5 月より動員にて、終戦迄 1 年数ヶ月工場に行っていた。20 年 4 月に学校が全焼し、殆んど学校には行っていなかった。(21 期 N 氏)
  - サッカー部の国立競技場、野球部の甲子園出場を期待しています。(67 期 N 氏)
  - 小生在校中は「工作クラブ」などを創って楽しんだ思い出があります。都立大・山武ハネウエルを経て、現在も鉄道模型で 32 ミリ軌道の日本型 SL (ライブスチーム) を楽しんでいます。母校の機械科も益々盛況の由、誠に慶ばしい次第です。ぜひ一度母校の機械科を見学させて頂きたいと思っております。(29 期 Y 氏)
  - 会報楽しく読ませて頂いて居ます。小生 2 回ガンを患いまして、体力も衰えてまいりました。申し訳ありませんが欠席させて頂きます。(22 期 T 氏)
  - 久しぶりの高校情報有難うございます。懐かしい思い出が甦りました。(36 期 K 氏)
  - お世話になっております。82 歳。元気です。若い頃の唄を歌って懐かしく思っております。(20 期 K 氏)
  - 同窓会報有難うございました。1 月の新年会は、お世話になりました。(34 期 S 氏)
  - 1 月の新年会有難うございました。来年の新年会も是非参加させて頂きますので、宜しくお願い致します。(42 期 I 氏)
  - 会報有難うございます。歩行困難にて参上できず、諸兄のご健康をお祈りします。(16 期 A 氏)
  - 老齢 (90 歳) で身体不自由の為、欠席させて下さい。卒業生の皆さんに宜しく。(15 期 T 氏)
  - 幹事の皆様大変ご苦勞様です。息子に代わり返信します。今息子は中国で仕事をしており、残念ながら出席することが出来ません。息子より「母校の発展と皆様のご健康を祈っております」とのことです。(62 期 A 氏の父)
  - 5 年程前より、パーキンソン病を患い現在療養中です。不悪。(22 期 K 氏)
  - 益々のご清栄お慶び申し上げます。私事、まだまだ若い気持ちでいましたが、86 歳となると老いを感じます。皆さんに宜しく。
- 同窓会報有難うございました。懐かしい東実時代を思い出します。小学 1 年の時満州事変、東実 1 年 (昭和 12 年 7 月 7 日) 支那事変、卒業時 (昭和 16 年 12 月) 大東亜戦争で 3 ヶ月繰上げ卒業、明治大学途中繰上げ卒業で海軍飛行科 (少尉候補生) に入隊、戦争の中に青春を過ごしました。軍事教練の苦しみと楽しみの思い出がいっぱいです。(17 期 S 氏)
- 一つ提案ですが、同窓会総会に退職された先生や職員の方に案内状を送ったらどうでしょうか。会費は払う方が良いと思います。(元教員 A 氏)
  - 会報嬉しく読ませて頂きました。この時だけ高校生に戻ります。(34 期 S 女氏)
  - 会報を送って頂き有難うございました。一気に読みました。(41 期 M 女氏)
- 今年の新年会 (2011 年 1 月 29 日) の「返信ハガキの備考欄」の記述文を抜粋しました。
- 第 61 回全国高校駅伝出場の「東実」を応援していました。完走したことを大変嬉しく思っています。他のスポーツのご活躍を期待しています。(41 期 S 氏)
  - 幹事の皆様、お骨折り頂き感謝しております。次回の蒲田のおりを楽しみに…。お身体をおいとい下さい。
- おもい出す あの日の顔に 初便り
- (19 期 小出与三氏)



「平成 23 年定期総会」  
開催のお知らせ

平成 23 年の定期総会は、下記の要  
領で開催いたします。

記

日時：平成 23 年 6 月 4 日（土）  
午後 3：00～6：00

場所：プラザ・アペア（蒲田駅南口）

会費：3,000 円（懇親会参加者のみ）

※総会終了後に懇親会を開催していま  
す。卒業後 5 年以内の会員は招待とし、  
会費は無料ですので、お気軽にご参加  
下さい。（総務部）

平成 22 年度（第 86 期）同窓会幹事名簿  
（平成 23 年 3 月卒業のクラス別同窓会幹事）

| クラス | 担 任       | 幹 事                        |
|-----|-----------|----------------------------|
| M・A | 村山 隆 先生   | 幸田 宗一郎 小岩 巧巳               |
| M・B | 宮地 裕 先生   | ○ 市川 裕貴 遠藤 祐真              |
| M・C | 藤田 稔 先生   | 嶋田 郁弥 佐藤 稔一                |
| E・A | 上原 直輝 先生  | 白木 海斗 小島 健太                |
| O・A | 関根 勝 先生   | 佐田 照太 渡辺 紫織                |
| O・B | 小島 健市 先生  | ◎ トﾞﾗﾉ ｡ﾞﾞﾝ 鈴木 英樹<br>ｼﾞ｡ﾞﾔ |
| O・C | 田中 清江 先生  | 千葉 莉奈 角田 麻美子               |
| O・D | 井上 昭 先生   | 山田 篤志 加藤 久貴                |
| O・E | 関根 章道 先生  | 岩村 俊樹 ○ 萩原 ゆきえ             |
| O・F | 寺岡 しのぶ 先生 | 齊藤 孝浩 飯村 香奈                |

■10 クラス：20 名（◎印：代表幹事 ○印：副代表幹事）  
■学年主任：長谷川 浩 先生

物故者

| 卒 期  | 氏 名（旧姓）   | 没 年          |
|------|-----------|--------------|
| 16 期 | 斎藤 一      | 平成 21 年 7 月  |
| 17 期 | 長澤 明      | 平成 22 年 2 月  |
| 17 期 | 加藤 良輔     |              |
| 17 期 | 森 清太郎     | 平成 20 年 8 月  |
| 17 期 | 今村 一男     | 平成 17 年      |
| 17 期 | 長山 幸作     | 平成 22 年 9 月  |
| 18 期 | 小泉 源太郎    | 平成 21 年 10 月 |
| 18 期 | 町田 彰一     | 平成 21 年 10 月 |
| 18 期 | 竹内 喜代司    | 平成 22 年 6 月  |
| 19 期 | 長久保 幸弘    | 平成 21 年 11 月 |
| 19 期 | 古川 郁太郎    | 平成 21 年 11 月 |
| 20 期 | 城内 広治     | 平成 21 年 5 月  |
| 20 期 | 桑原 敏夫     | 平成 21 年 11 月 |
| 20 期 | 刃山 嘉幸     | 平成 21 年 7 月  |
| 20 期 | 小磯 利行     | 平成 18 年 12 月 |
| 22 期 | 谷知 薫      | 平成 21 年 7 月  |
| 22 期 | 青木 清一     | 平成 20 年 10 月 |
| 22 期 | 渋谷 雷之助    |              |
| 23 期 | 笹岡 仁三     | 平成 15 年      |
| 23 期 | 長島 政夫     |              |
| 25 期 | 加藤 順久     | 平成 21 年 11 月 |
| 25 期 | 森 秀雄      | 平成 21 年 10 月 |
| 29 期 | 仲本 隆信     | 平成 22 年 2 月  |
| 35 期 | 谷津田 士郎    |              |
| 36 期 | 阿部 吉伸     | 平成 22 年 5 月  |
| 36 期 | 菖蒲 旭      | 平成 21 年      |
| 41 期 | 田辺 康男     | 平成 21 年 10 月 |
| 41 期 | 森 妙子（渡辺）  | 平成 21 年 10 月 |
| 46 期 | 吉村 春美（原）  | 平成 21 年 6 月  |
| 46 期 | 丸山 典子（清水） | 平成 22 年 3 月  |



平成 22 年 同窓会定期総会（2010.6.5 プラザ・アペア）

スポーツのことなら！  
しろかね  
白銀スポーツ

ユニホーム・スポーツ用具  
用品・施設・工事一般  
カップ・賞品・トロフィー

〒143-0024 東京都大田区中央8-29-7  
TEL(03)3754-8679 FAX(03)3754-4845

第37期 白銀 正明

## 事務局だより

### 事務局・部会からの お知らせとお願い!



#### ■「同窓会行事」参加のお願い

6 月…定期総会      11 月…東実祭  
9 月…懇親旅行      1 月…新年会

同窓会行事は、毎年上記の時期に開催予定となっております。同窓生の方であればどなたでも参加出来ます。

お知り合いの先輩・同期・後輩の方にご連絡頂き、お誘い合わせてご参加下さい。

詳細に付きましては、事務局にお問い合わせ頂ければ、案内状を送付致します。また、同窓会のホームページでもご案内と、お申し込みが出来ます。 (事務局)

#### ■「寄付の要請」などに注意して下さい

「名簿を作成するため寄付を募っています」などのサギの電話が横行しています。同窓会では寄付の要請は一切行っておりません。ご家族の方にも周知されてすぐに対応しないよう<注意>して下さい。

対処法として、「後日連絡を取る」ことにして、名前、住所、電話番号、卒業年度、担任の先生の名前などを聞いて、事務局にご連絡下さい。 (事務局)

#### ■「広告」掲載のお願い

本同窓会誌に広告を掲載して頂ける企業・事業主の方を募集しております。本紙の広告料は 5,000 円 (縦 5cm × 横 8cm)、1/2 スペース 2,500 円です。また、同窓会のホームページのトップページのバナー広告も募集しております。詳細はホームページの「広告バナー掲載について」をご覧ください。お申込みは事務局に連絡、又はホームページでお願い致します。 (会報部)

#### ■「同窓会名簿」について

同窓会ホームページを随時更新し、行事などの最新情報をお知らせしております。閲覧されている同窓生が年々増加し、「お問合せフォーム」からの住所変更のご連絡などの他、「同窓会名簿が欲しい」との問合せが最近多数あります。名簿は個人情報保護法等のコンプライアンスの問題や名簿を悪用されるなどの問題で印刷した名簿は発行せず、住所変更等のご連絡を頂いた場合は随時更新してデータベースの管理をしております。 (企画部)

#### ■「同窓会報」送付のご案内

本会報は、卒業されてから 3 年迄の会員には送付しておりますが、以降は同窓会役員・同窓会行事出席者・本会報への寄稿者等にしか送付しておりません。

在庫部数に限りがありますが、クラス会・同窓会の開催の際には、事務局にご連絡頂ければ差し上げます。ご遠慮なくお申し込み下さい。 (事務局)

### 編集後記

長びく不況に加え、政権交代など国の内外で不安定な状況が続くなか、明るいニュースでは日本の 2 名の大学教授がノーベル化学賞を受賞され、我が国の科学研究の水準の高さを世界に示されたことでしょう。また、全国高校駅伝に本校が東京都代表として出場するニュースに同窓の誇りを感じた人が多いと思います。本校にはレスリングやマーチングバンド等の名誉と伝統のある部活があり、更に広がる部活動が同窓会の人々の共通の喜びになると確信しています。

工業の面でも宇宙に向けて先端技術の粋が発揮されたことは我々の共通の喜びであり、ともすれば失われつつある自信を取り戻し、活気溢れる輝かしい社会の創出につながるでしょう。

会報部では、人間愛、地球愛を拡げて感謝の気持ちを深め、編集の成果を実らせたいと思っています。

皆様のご意見、ご投稿をお待ち致しつつ、ご協力に感謝申し上げます。今後とも宜しくお願い致します。

(遠藤 孝一)

#### ■会報部

責任者 川邊 國造  
部 員 遠藤 孝一  
佐藤 まり子  
佐々木 健  
山田 慎

#### ■編集協力

臼田 佳彦  
小野 博司 (教諭)  
米倉 美鈴

### 東実同窓会報 No.22

発行日 平成 23 年 3 月 1 日  
編 集 「東実同窓会報」会報部  
発 刊 東京実業高校同窓会  
〒144-0051 東京都大田区西蒲田 8-18-1  
T E L : (03) 3732-4481  
F A X : (03) 3732-4456  
U R L : <http://www.tojitsu-dosokai.com>  
e-Mail : [info@tojitsu-dosokai.com](mailto:info@tojitsu-dosokai.com)  
事務局 : 080-1186-8945  
: [tojitsu-dosokai@docomo.ne.jp](mailto:tojitsu-dosokai@docomo.ne.jp)  
発行人 本田 位公子  
編集人 川邊 國造  
制 作 トータルプラン株式会社